

■ 第2回学外特別展「かがわの里山」

期間：2008年1月22日（火）～27日（日）

開催時間：10:00～18:00（最終日は16:00まで）

観覧料：無料

会場：ヨンデンプラザ高松1Fギャラリー

入場者：507名

主催：香川大学博物館

後援：香川県教育委員会、高松市教育委員会、NHK高松放送局、RNC西日本放送、

KSB瀬戸内海放送、四国新聞社、山陽新聞社、高松リビング新聞社、

FM香川、FM高松コミュニティ放送、高松市丸亀町商店街振興組合

展示：

- ・地震と台風災害で作られた香川の地形
- ・里山に住んでいた祖先
- ・絵葉書で見るなつかしい景観
- ・香川県で観測史上最大の被害をもたらした台風
- ・香川県にも及ぶ「やまじ風」の影響
- ・温暖化する香川の気候
- ・里山の希少野生植物
- ・里山の哺乳類
- ・屋島の植生の変遷
- ・石清尾ふれあいの森の植生
- ・里山の昆虫とその変遷
- ・ため池の生き物
- ・竹林の侵略
- ・迫りくる有害生物



↑クリックすると拡大します



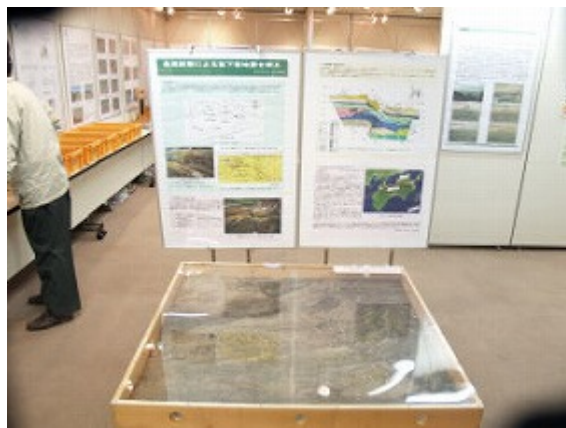
学外特別展会場入口



展示会場全景



博物館長あいさつ文



「長尾断層」剥ぎ取り標本



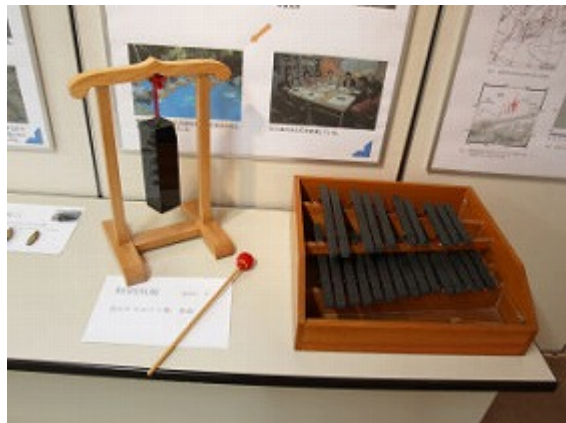
地震と台風で作られた香川の地形



地震と台風で作られた香川の地形



里山に住んでいた祖先



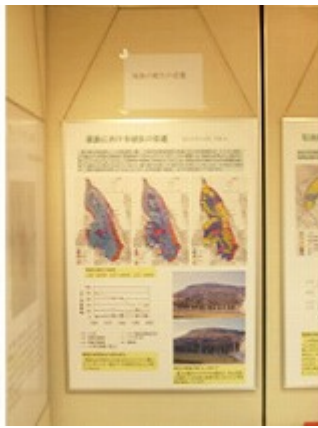
特別展示：サヌカイトの楽器



里山の希少野生植物



迫り来る有害生物



屋島の植生の遷移



石清尾ふれあいの森の植生



里山の哺乳類



里山の昆虫とその変遷



ため池の生き物



竹林の侵略



絵はがきで見るなつかしい景観

■ 2007年度香川大学公開シンポジウム「大学の資源を地域の教育に生かす」

年月日：2008年1月24日（木）

開催時間：13:30～16:00（開場13:00）

観覧料：無料

会場：高松市生涯学習センターまなびCAN 多目的ホール

参加者：80名

主催：香川大学生涯学習教育研究センター

共催：香川大学博物館

後援：香川県教育委員会、香川県小学校長会、香川県中学校長会、
香川県高等学校長協会、高松市教育委員会、NHK高松放送

局、

西日本放送、KSB瀬戸内海放送、四国新聞社、山陽新聞

社、

高松リビング新聞社、FM香川、FM高松コミュニティー放送

プログラム

第一部 基調講演（13:30～14:30）

「資料からはじまる、知的探検の楽しみ」

林 良博（東京大学総合研究博物館長）

第二部 シンポジウム（14:30～16:00）

田井静明（香川県歴史博物館主任専門職員）

丹羽佑一（香川大学博物館長、香川大学経済学部教授）

清國祐二（香川大学生涯学習教育研究センター長）



↑クリックすると拡大します